




Dell Command | Monitor バージョン 9.2.1 インストールガイド



メモ、注意、警告

-  **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

目次

1 はじめに.....	5
対応オペレーティングシステム.....	5
対応 Windows オペレーティングシステム.....	5
対応 Linux オペレーティングシステム.....	5
Dell Command Monitor のダウンロード.....	5
2 システム要件.....	7
ハードウェア要件.....	7
ソフトウェア要件.....	7
3 前提条件.....	8
Microsoft Windows を実行するシステムの前提条件.....	8
Linux を実行するシステムの前提条件.....	8
Dell Edge Gateway システムの前提条件.....	8
4 Microsoft Windows を実行するシステムでの Dell Command Monitor のインストール.....	10
の Dell Command Monitor Dell Update Package を使用したインストール.....	10
MSI ファイルを使用した Dell Command Monitor のインストール.....	11
Dell Command Monitor での SNMP の有効化.....	12
CLI またはサイレントモードでの Dell Command Monitor のインストール.....	12
5 Linux を実行するシステムへの Dell Command Monitor のインストール.....	14
Deb パッケージを使用した Dell Command Monitor のインストール.....	14
RPM パッケージを使用した Dell Command Monitor のインストール.....	15
Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムでの Snap パッケージを使用した Dell Command Monitor バージョン 9.1/9.1.2 のインストール.....	15
Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムでの Snap パッケージを使用した Dell Command Monitor のインストール (Dell Canonical ストアから)	15
Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズでの Dell Command Monitor のインストール (ローカルディレクトリから)	16
ダウンロードとインストールに関連するその他のコマンド.....	16
Ubuntu Core 16 を実行しているシステムでの Snap パッケージを使用した Dell Command Monitor のインストール.....	16
6 Microsoft Windows を実行しているシステムでの Dell Command Monitor のアップグレード.....	17
DUP を使用した Dell Command Monitor のアップグレード.....	17
MSI ファイルを使用した Dell Command Monitor のアップグレード.....	17
CLI またはサイレントモードでの Dell Command Monitor のアップグレード.....	17
7 Linux を実行するシステムでの Dell Command Monitor のアップグレード.....	19
Deb パッケージを使用した Dell Command Monitor のアップグレード.....	19
RPM パッケージを使用した Dell Command Monitor のアップグレード.....	19



Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアップグレード.....19

8 Microsoft Windows を実行するシステムからの Dell Command | Monitor アンインストール...20

コントロールパネルを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール.....20

MSI ファイルを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール..... 20

CLI またはサイレントモードでの Dell Command | Monitor のアンインストール.....20

9 Linux を実行するシステムからの Dell Command | Monitor のアンインストール..... 22

Deb パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール..... 22

RPM パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール..... 22

Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムでの Snap パッケージを使用した

Dell Command | Monitor バージョン 9.1/9.1.2 のアンインストール..... 23

Ubuntu 16 Core を実行している Dell Edge Gateway 3000 シリーズのシステムでの Snap パッケージを使用した Dell

Command | Monitor 9.2.1 のアンインストール.....23



はじめに

このガイドでは、Dell エンタープライズクライアントシステム、Dell IoT Gateway システム、および Embedded PC に Dell Command | Monitor をインストールする手順について説明します。サポートされているシステムの詳細については、dell.com/dellclientcommandsuite/manuals で提供されているリリースノートを参照してください。

 **メモ:** Dell Command | Monitor は、これまで Dell OpenManage Client Instrumentation (OMCI) と呼ばれていましたが、OMCI バージョン 8.2.1 以降、OMCI は Dell Command | Monitor にブランド変更されます。

対応オペレーティングシステム

Dell Command | Monitor は次の Windows および Linux オペレーティングシステムに対応しています。

対応 Windows オペレーティングシステム

- Microsoft Windows 10、Microsoft Windows 10 Pro、および Windows 10 IoT Enterprise LTSB 2016 (32 ビットおよび 64 ビット) Edition

 **メモ:** Microsoft Windows 10 IoT Enterprise LTSB 2016 は、Dell IoT Gateway システム、および Dell Embedded PC のみでサポートされています。

- Microsoft Windows 8.1、Microsoft Windows 8.1 Professional、および Enterprise (32 ビットおよび 64 ビット) Edition
- Microsoft Windows 8、Microsoft Windows 8 Professional、および Enterprise (32 ビットおよび 64 ビット) Edition
- Microsoft Windows 7、Windows 7 Service Pack 1 (SP1)、Professional、Professional FES、Enterprise、Embedded Standard 7 Professional (WES7-P)、Embedded Standard 7 Enterprise (WES7-E)、および Ultimate (32 ビットおよび 64 ビット) Edition

 **メモ:** Microsoft Windows 7 Professional FES は、Dell IoT Gateway システム、および Dell Embedded PC のみでサポートされています。

 **メモ:** Microsoft Embedded Standard 7 Professional (WES7-P)、Embedded Standard 7 Enterprise (WES7-E) は、Dell Embedded PC のみでサポートされています。

対応 Linux オペレーティングシステム

- Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 7.0 (64 ビット)
- Ubuntu Core 15.04 (64 ビット) — Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズにインストールされたもの
- Ubuntu Core 16 (64 ビット) — Dell Edge Gateway 3000 シリーズにインストールされたもの
- Ubuntu Desktop 16.04 (64 ビット)

Dell Command | Monitor のダウンロード

Dell Command | Monitor は、dell.com/content または dell.com/support から直接ダウンロードすることができます。Dell Command | Monitor を dell.com/support からダウンロードするには、次の手順を実行します。

- dell.com/support にアクセスします。
- サポート タブをクリックし、製品サポート オプションで **ドライバおよびダウンロード** をクリックします。
- サービスタグ、または **エクスプレスサービスコード** を入力し、**送信** をクリックします。
サービスタグがわからない場合は、**製品の検出** をクリックして画面の指示に従います。

お使いのシステムタイプに対する **製品サポート** ページが表示されます。



4. **ドライバおよびダウンロード** をクリックします。
5. **システム管理** カテゴリを展開して、**Dell Command | Monitor** ファイルの **ダウンロード** オプションをクリックします。
6. **保存** をクリックしてダウンロードを完了します。

システム要件

本章では、Dell Command | Monitor のハードウェア要件とソフトウェア要件について説明します。

ハードウェア要件

- SMBIOS 2.3 以降を搭載する、サポートされているエンタープライズクライアントシステム。

ソフトウェア要件


- Windows でサポートされているフレームワーク - Microsoft .NET 4.0 以降。

前提条件

のインストールを開始する前に、Dell Command | Monitor お使いのシステムが次の要件を満たしていることを確認します。

Microsoft Windows を実行するシステム的前提条件

- ターゲットシステムが System Management Basic Input Output System (SMBIOS) バージョン 2.3 以降を持つ Dell 製システムである。そうではない場合、Dell Command | Monitor のインストーラはインストールを実行せずに終了します。

 **メモ: システムの SMBIOS バージョンを表示するには、次のいずれかの方法を選択します。**

- **スタート** → **ファイル名を指定して実行** に移動し、msinfo32.exe ファイルを実行します。システム概要 ページで SMBIOS バージョンをチェックしてください。
- 次のコマンドを実行します。

```
Get-CimInstance Win32_BIOS | select SMBIOSMajorVersion
Get-CimInstance Win32_BIOS | select SMBIOSMinorVersion
```

- システムは、サポートされている Microsoft Windows オペレーティングシステムを実行している。サポートされている Microsoft Windows オペレーティングシステムの詳細については、「[サポートされているオペレーティングシステム](#)」を参照してください。
- .NET Framework 4.0 以降がインストールされている。
- クライアントシステムの管理者特権を持っている。これは、ユーザーが管理者グループのメンバーであるユーザー（通常は管理者）としてクライアントシステム上で認証される必要があるという意味です。

Linux を実行するシステム的前提条件

- システムが System Management Basic Input Output System (SMBIOS) バージョン 2.3 以降を持つ Dell 製システムである。


 **メモ: Ubuntu Desktop を実行しているシステムの SMBIOS バージョンを表示するには、次のコマンドを実行します。**

```
dmidecode -t
```

- システムは、サポートされている Linux オペレーティングシステムで実行している。サポートされている Linux オペレーティングシステムの詳細については、「[サポートされているオペレーティングシステム](#)」を参照してください。
- Ubuntu Desktop 16.04 (64 ビット) オペレーティングシステムまたは Red Hat Enterprise Linux 7.0 に対して Open Management Infrastructure (OMI) 1.1.0-4 がインストールされている。Ubuntu Core 15.04 (64 ビット) に対して Open Management Infrastructure (OMI) 1.1.0-2 がインストールされている。
- HAPI Client 側の共有ライブラリ 8.3.0 がインストールされている。
- libxml2 がインストールされている。
- Ubuntu Core 16 を実行しているシステムについては、Snap バージョン 2.23 以降がインストールされている。
- ターゲットシステムのルートアクセス権がある。これはユーザーがルートユーザーグループのメンバーであるユーザーとしてターゲットシステム上で認証される必要があるという意味です。

Dell Edge Gateway システムの前提条件

- アクティブな Dell EDM サブスクリプション。サブスクリプションの詳細については、cloudclientmanager.com にアクセスして、**Trial and Licensing** (トライアルおよびライセンス) をクリックしてください。
- Dell Command | Monitor によって提供されている機能を検出するには、EDM エージェントがインストールされている必要があります。


 **メモ:** Dell Command | Monitor によって公開されるパラメータを EDM が管理できるようにするためには、最初に Dell Command | Monitor をインストールしてから EDM エージェントをインストールする必要があります。Dell Command | Monitor が EDM エージェントの後でインストールされると、EDM エージェントが次の定期的なチェックインを行うか、EDM が再起動されるまで、これらのパラメータは EDM サーバーポータルに表示されません。

Microsoft Windows を実行するシステムでの Dell Command | Monitor のインストール

Dell Command | Monitor は、次の方法のいずれかを使用してインストールすることができます。

- グラフィカルユーザーインターフェイス (Dell Command | Monitor インストールウィザードとも呼ばれます) を使用する
- サイレントインストールのためにコマンドラインインターフェイスを使用する


 **メモ:** Dell Command | Monitor のインストールファイルは、dell.com/support で Dell Update Package (DUP) として使用可能になっています。詳細については、「[Dell Command | Monitor のダウンロード](#)」を参照してください。


 **メモ:** Windows 32 ビットと 64 ビットオペレーティングシステムでは、インストールファイルが異なります。

GUI インストール Dell Command | Monitor は DUP、または DUP から抽出した MSI ファイルを使用してインストールすることができます。Dell Command | Monitor インストールウィザードでは、デフォルトパッケージのインストール、または特化した環境に必要な特定のコンポーネントのカスタムインストールを実行することが可能です。

サイレントまたは CLI インストール Dell Command | Monitor は、Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM) などのソフトウェア配布ツールを使用して、エンドユーザーの操作なしでインストールすることができます。MSI ファイルまたは DUP で、ログインスクリプト、または Windows システムポリシーを使用して、ネットワーク上のクライアントコンピュータに Dell Command | Monitor を導入できます。

デフォルトのインストールモードでは、Dell Command | Monitor が Microsoft Windows Management Instrumentation (WMI) プロバイダ、2 つのサービス、およびドライバをインストールします。WMI は、プロバイダとの通信インターフェイスとして通信ポート (COM ポート) を使用します。Dell Command | Monitor と共にインストールされたサービスは、イベントおよびデータ回収のためのシステムへのアクセスを提供します。また、BIOS およびその他下位システムリソースとのセキュアな通信のため、ドライバも Dell Command | Monitor と共にインストールされます。

 **メモ:** カスタムインストールモードでは、Dell Command | Monitor が管理情報ベース (MIB) およびエージェント (シンプルネットワーク管理プロトコル (SNMP) オプションが選択されている場合) をインストールします。

 **メモ:** Dell Command | Monitor は、どのタイプのリモートアクセスもサポートしません。Dell Command | Monitor へのリモートアクセスは、WMI または SNMP でサポートされるリモートアクセスプロトコルを使用して実現します。

の Dell Command | Monitor Dell Update Package を使用したインストール

は、Dell Command | Monitor dell.com/support からダウンロードした DUP を使用してローカルにインストールすることができます。


1. dell.com/support からダウンロードした **Dell Command | Monitor Update Package** をダブルクリックします。
ユーザー アカウント制御 (UAC) 画面が表示されます。
2. **はい** をクリックします。
Update Package 画面が表示されます。
3. **インストール** をクリックします。
Dell Command | Monitor InstallShield ウィザードによるこそ 画面が表示されます。
4. **次へ** をクリックします。
ライセンス契約 画面が表示されます。

5. ソフトウェアライセンス契約を読んで、**ライセンス契約の条件に同意します** を選択してから、**次へ** をクリックします。
セットアップタイプ 画面が表示されます。
6. **セットアップタイプ** 画面で次のインストールタイプのいずれかを選択します。
 - **標準** — デフォルトのディレクトリに標準ベースのインストルメンテーションをインストールします。デフォルトではこのオプションが選択されています。
 - **カスタム** — 選択した Dell Command | Monitor 機能をインストールします。
7. **カスタム** インストールを選択した場合は、カスタムセットアップ画面で、インストールする次の追加機能を選択することができますようになります。
 - **標準ベースのインストルメンテーション** — 標準ベースのインストルメンテーションは、root/DCIM/sysman にあるインストルメンテーションを提供します。この名前空間は、Distributed Management Task Force (DMTF) の DASH 規格に準拠しています。
 - **SNMP を有効にする** — SNMP を有効にすると、クライアントシステムのためのシンプルネットワーク管理プロトコルがサポートされます。
 - インストールディレクトリを指定します。
8. **次へ** をクリックします。
プログラムのインストール準備完了 画面が表示されます。**セットアップタイプ** がカスタムである場合は **カスタムセットアップ** 画面が表示され、特定のプログラム機能と Dell Command | Monitor をインストールするディレクトリを選択することができます。**次へ** をクリックします。
9. **インストール** をクリックします。
インストールが開始されます。インストール完了までにかかる時間は、選択したオプションとコンピュータハードウェアに応じて異なります。
10. **InstallShield ウィザードを完了しました** で、**完了** をクリックします。
Dell Command | Monitor 画面が表示されます。
11. **閉じる** をクリックしてインストールを完了し、インストール画面を閉じます。

MSI ファイルを使用した Dell Command | Monitor のインストール

MSI を使用してローカルインストールを実行できます。**Dell Command | Monitor DUP** を dell.com/support からローカルディレクトリにダウンロードし、その DUP から MSI ファイルを抽出します。

インストールファイルには、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、簡体字中国語、日本語、中国語（香港）、繁体字中国語（台湾）、および オランダ語のコンポーネントが含まれています。

 **メモ:** インストールのために MSI ファイルを実行する前に、管理者特権を取得しておく必要があります。

1. 管理者特権でコマンドラインインタフェースを開き、ファイルの場所に移動します。**Command_Monitor_x86.msi** ファイルまたは **Command_Monitor_x64.msi** ファイルを実行します。
Dell Command | Monitor **InstallShield ウィザード** による画面が表示されます。
2. **Next** (次へ) をクリックします。
ライセンス契約 画面が表示されます。
3. ソフトウェアライセンス契約を読んで、**ライセンス契約の条件に同意します** を選択してから、**次へ** をクリックします。
4. **セットアップタイプ** 画面で次のインストールタイプのいずれかを選択します。
 - **標準** — デフォルトのディレクトリに標準ベースの Instrumentation をインストールします。このオプションは、デフォルトで選択されています。
 - **カスタム** - Dell Command | Monitor の選択した機能をインストールします。
5. カスタムインストールを選択した場合は、カスタムセットアップ画面で、インストールする次の追加機能を選択することができますようになります。
 - **標準ベースの Instrumentation** - 標準ベースの Instrumentation により、利用可能な計測が root/DCIM/sysman で提供されます。この名前空間は、DMTF DASH 標準に準拠しています。
 - **SNMP を有効にする** — SNMP を有効にすると、クライアントシステムのためのシンプルネットワーク管理プロトコルがサポートされます。
 - インストールディレクトリを指定します。
6. **Next** (次へ) をクリックします。
プログラムのインストール準備完了 画面が表示されます。Dell Command | Monitor がカスタムである場合は **カスタムセットアップ** 画面が表示され、特定のプログラム機能と Dell Command | Monitor をインストールするディレクトリを選択できます。**Next** (次へ) をクリックします。




7. **Install** (インストール) をクリックします。
インストールが開始されます。インストール完了までにかかる時間は、選択したオプションとコンピュータハードウェアに応じて異なります。
8. **InstallShield ウィザードを完了しました** で、**完了** をクリックします。
Dell Command | Monitor 画面が表示されます。
9. **閉じる** をクリックしてインストールを完了し、インストール画面を閉じます。

Dell Command | Monitor での SNMP の有効化

SNMP を有効にするには、次の手順を実行します。

1. **dell.com/support** からダウンロードした **Dell Command | Monitor Update Package** をダブルクリックします。
Dell Command | Monitor InstallShield ウィザード による画面が表示されます。
2. **はい** をクリックします。
Update Package 画面が表示されます。
3. **インストール** をクリックします。
Dell Command | Monitor InstallShield ウィザード による画面が表示されます。
4. **次へ** をクリックします。
5. ソフトウェアライセンス契約を読んで、**ライセンス契約の条件に同意します** を選択してから、**次へ** をクリックします。
6. **セットアップタイプ** 画面で **カスタム** をクリックし、次に **SNMP を有効にする** をクリックします。

 **メモ:** 標準ベースのインストールメンテーションがデフォルトで選択されています。

7. **次へ** をクリックします。
8. **インストール** をクリックします。

 **メモ:** SNMP オプションが有効になった状態で **Dell Command | Monitor** をインストールするには、CLI コマンド：
<DUPNAME> /passthrough ADDLOCAL=Core,Hapi,EnableSNMP /qn を使用します。

CLI またはサイレントモードでの Dell Command | Monitor のインストール

DUP ファイルまたは MSI ファイルを使用して Dell Command | Monitor のサイレントインストールまたは CLI インストールを実行できます。

表 1. インストール用のコマンド

操作	コマンド	例とコメント
DUP を使用したサイレントインストール	Dell Command Monitor をサイレントモードでデフォルトの設定を使用してインストールするには、/s オプションを指定して DUP ファイルを実行します。これにより、Dell Command Monitor が、デフォルトのディレクトリに、デフォルトのサポートされるオペレーティングシステム言語でインストールされます。 32 ビットシステムでは、次のように入力します。Systems-Management_Application_XXXXX_WIN32_<version number>_<revision number>.EXE /s 64 ビットシステムでは、次のように入力します。Systems-Management_Application_XXXXX_WIN32_<version number>_<revision number>.EXE /s	Dell Command Monitor 9.x のインストールとアンインストールを行うことができるのは、管理者特権を持つユーザーのみです。
サイレントまたは無人インストール	32 ビットシステムでは、次のように入力します。msiexec /i Command_Monitor_x86.msi /qn 64 ビットシステムでは、次のように入力します。msiexec /i Command_Monitor_x64.msi /qn	32 ビット Windows では次を使用します。 <Command_Monitor_x86.msi i>

操作	コマンド	例とコメント
		64 ビット Windows では次を使用します。 <Command_Monitor_x64.msi>
標準名前空間でのサイレント無人インストール	<code>msiexec /i Command_Monitor_<x86 or x64>.msi ADDLOCAL=Core,Hapi /qn</code>	サポートされている ADDLOCAL パラメータ： <ul style="list-style-type: none"> • Core、Hapi • Core、Hapi、EnableSNMP
対応言語でのサイレント無人インストール	<code>msiexec /i Command_Monitor_<x86 or x64>.msi TRANSFORMS=1036.mst /qn</code>	インストール言語を指定するには、コマンドラインオプション <code>TRANSFORMS= <language ID> .mst</code> を使用します。このオプションの <code><language ID></code> は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • 1028 – Chinese Taiwan • 1031 – German • 1033 – English • 1034 – Spanish • 1036 – French • 1040 – Italian • 1041 – Japanese • 1043 – Dutch Netherlands • 2052 Simplified Chinese • 3076 – Chinese Hongkong
		インストール言語が指定されていない場合、インストーラはデフォルトのオペレーティングシステム言語を選択し、デフォルトのオペレーティングシステムの言語がサポートされていない場合は英語を選択します。
カスタムディレクトリへのサイレント無人インストール	<code>msiexec /i Command_Monitor_<x64>.msi INSTALLDIR=<destination>/qn</code>	ここで、 <code><destination></code> はカスタムディレクトリです。また、 <code>INSTALLDIR</code> は大文字である必要があります。たとえば、 <code>msiexec /i Command_Monitor_<x86 or x64>.msi INSTALLDIR=c:\destination</code>



Linux を実行するシステムへの Dell Command | Monitor のインストール

次の方法のいずれかを使用して、Linux を実行するシステムに Dell Command | Monitor をインストールできます。

- Ubuntu Desktop を実行するシステムについては、「[Deb パッケージを使用した Dell Command | Monitor のインストール](#)」を参照してください。
- RHEL 7.0 を実行するシステムについては、「[RPM パッケージを使用した Dell Command | Monitor のインストール](#)」を参照してください。
- Ubuntu Core 15.04 を実行する Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムについては、「[Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor 9.1/9.1.2 のインストール](#)」を参照してください。
- Ubuntu Core 16 を実行する Dell Edge Gateway 3000 シリーズのシステムについては、「[Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor 9.2.1 のインストール](#)」を参照してください。

Deb パッケージを使用した Dell Command | Monitor のインストール

dell.com/support からダウンロードした Deb パッケージを使用して、Ubuntu Desktop オペレーティングシステムを実行するシステムに Dell Command | Monitor をインストールすることができます。「[Dell Command | Monitor のダウンロード](#)」を参照してください。

1. Linux コマンドラインインタフェースで、次のコマンドを実行して **command_monitor-linux-<version number>-<build number>.tar.gz** からコンテンツを抽出します。


```
tar -zxvf command_monitor-linux-<version number>-<build number>.tar.gz
```

command_monitor-linux-<version number>-<build number>.tar.gz には、次の順序でインストールする必要がある次のパッケージが含まれています。

- a. omi-1.0.8.ssl_100.x64.deb
- b. srvadmin-hapi_8.3.0-1_amd64.deb
- c. command_monitor-linux-<version number>-<build number>.x86_64.deb

2. OMI をインストールするには、次を実行します。


```
dpkg -i omi-1.0.8.ssl_100.x64.deb
```

 **メモ:** 依存関係問題が原因でインストールが失敗する場合は、次のコマンドを実行して Ubuntu リポジトリからすべての依存パッケージをインストールします。

```
apt-get -f install
```

3. HAPI を実行するには、次を実行します。


```
dpkg -i srvadmin-hapi_8.3.0-1_amd64.deb
```

 **メモ:** 依存関係の問題によりインストールに失敗する場合は、次のコマンドを実行して Ubuntu リポジトリからすべての依存パッケージをインストールします。

```
apt-get -f install
```

4. ドライバモジュールがロードされていることを確認するには、次を実行します。

```
lsmod | grep dcdbas
```

 **メモ: ドライバモジュールを使用できない場合は、**

- a. 次を実行して、ドライバの詳細を取得します。
`modinfo dcdbus`
- b. 次を実行して、ドライバモジュールをロードします。
`insmod <filename>`

5. Dell Command | Monitor をインストールするには、次を実行します。
`dpkg -i command_monitor-linux-<version number>-<build number>.x86_64.deb`
6. Dell Command | Monitor がお使いのシステムにインストールされていることを確認するには、次を実行します。
`dpkg -l | grep command-monitor`

Dell Command | Monitor の詳細が表示されれば、インストールは成功です。

RPM パッケージを使用した Dell Command | Monitor のインストール

dell.com/support からダウンロードした .rpm パッケージを使用して、RHEL オペレーティングシステムを実行するシステムに、Dell Command | Monitor をインストールできます。「[Dell Command | Monitor のダウンロード](#)」を参照してください。

1. Linux コマンドラインインタフェースで、次のコマンドを実行して `command_monitor-linux-<version number>-<build number>.tar.gz` からコンテンツを抽出します。
`tar -zxvf command_monitor-linux-<version number>-<build number>.x86_64.tar.gz`
`command_monitor-linux-<version number>-<build number>.tar.gz` には、ルートユーザーとして次の順序でインストールする必要がある次のパッケージが含まれています。
 - a. `omi-1.0.8.ssl_100.x64.rpm`
 - b. `srvadmin-hapi-8.3.0-1908.9058.el7.x86_64`
 - c. `command_monitor-linux-<version number>-<build number>.x86_64.rpm`
2. OMI をインストールするには、次を実行します。
`rpm -ivh omi-1.0.8.ssl_100.x64.rpm`
3. HAPI を実行するには、次を実行します。
`rpm -ivh srvadmin-hapi-8.3.0-1908.9058.el7.x86_64.rpm`
4. Dell Command | Monitor をインストールするには、次を実行します。
`rpm -ivh command_monitor-linux-<version number>-<build number>.x86_64.rpm`
5. Dell Command | Monitor がお使いのシステムにインストールされていることを確認するには、次を実行します。
`rpm -qa | grep commad_monitor-linux`

Dell Command | Monitor の詳細が表示されれば、インストールは成功です。

Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムでの Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor バージョン 9.1/9.1.2 のインストール

 **メモ: Gateway システムへのアクセスが可能であることを確認します。**

Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムでの Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor のインストール (Dell Canonical ストアから)

Snap パッケージを使用して、Dell Canonical ストアから Dell Command | Monitor を Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムにインストールするには、次の手順を実行します。

1. Gateway システムにログインします。



デフォルトのユーザー名 / パスワード : ubuntu /ubuntu

2. 次のコマンドを実行します。

```
snappy install <your package name>.snap
```

Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズでの Dell Command | Monitor のインストール (ローカルディレクトリから)

Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムでローカルディレクトリから Dell Command | Monitor をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Gateway システムにログインします。

デフォルトのユーザー名 / パスワード : admin/admin

2. .snap パッケージをローカルディレクトリにコピーします (SCP、USB などを使用)。

3. 次のコマンドを実行します。

```
snappy install ./<your app name>.snap
```

ダウンロードとインストールに関連するその他のコマンド

次のコマンドは、Dell Edge Gateway システムでの Dell Command | Monitor のダウンロードとインストールに関連付けられます。次のコマンドを実行して、必要な情報をフェッチします。

表 2. コマンドのリスト

コマンド	説明
<code>snappy search dcm</code>	お使いのシステムで現在利用可能な Dell Command Monitor アプリケーションを検索します。
<code>snappy info</code>	Ubuntu Core のバージョンをチェックします。
<code>snappy list</code>	お使いのシステムにインストールされているアプリケーションのリストを表示し、Dell Command Monitor が使用可能かどうかを確認します。詳細情報として、アプリケーションの名前、インストールの日付、バージョン、および開発者が表示されます。
<code>snappy service status</code>	お使いのシステムで Dell Command Monitor サービスが実行されていることを確認します。

Ubuntu Core 16 を実行しているシステムでの Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor のインストール

Snap パッケージを使用して、Dell Canonical ストアから Dell Command | Monitor を Ubuntu Core 16 を実行しているシステムにインストールするには、次の手順を実行します。

1. Gateway システムにログインします。

デフォルトのユーザー名 / パスワード : admin /admin

2. 次のコマンドを実行します。


```
snap install <your package name>.snap
```

 **メモ:** Gateway システムへのアクセスが可能であることを確認します。

Microsoft Windows を実行しているシステムでの Dell Command | Monitor のアップグレード

次の方法のいずれかを使用して、Microsoft Windows を実行するシステムで Dell Command | Monitor をアップグレードできます。

- DUP を使用する場合は、「[DUP を使用した Dell Command | Monitor のアップグレード](#)」を参照してください。
- MSI ファイルを使用する場合は、「[MSI ファイルを使用した Dell Command | Monitor のアップグレード](#)」を参照してください。
- CLI を使用する場合は、「[CLI またはサイレントモードでの Dell Command | Monitor のアップグレード](#)」を参照してください。

 **メモ:** Dell Command | Monitor のインストール、アップグレード、またはアンインストールを行うことができるのは、管理者特権を持つユーザーのみです。

DUP を使用した Dell Command | Monitor のアップグレード

DUP を使用して Dell Command | Monitor をアップグレードするには、

1. ダウンロードした Dell Command | Monitor DUP をダブルクリックします。
ユーザーアカウント制御 画面が表示されます。
2. **Yes** (はい) をクリックします。
Update Package 画面が表示されます。
3. **インストール** をクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールを完了します。

 **メモ:** Dell Command | Monitor を最新バージョンにアップグレードすると、互換性モードがデフォルトでインストールされます。

5. コンピュータを再起動してアップグレードを完了します。

MSI ファイルを使用した Dell Command | Monitor のアップグレード

MSI ファイルを使用して Dell Command | Monitor をアップグレードするには、

1. MSI ファイルをダブルクリックします。
2. 画面の指示に従ってアプリケーションをアップグレードします。

CLI を使用して Dell Command | Monitor をアップグレードするには、次のコマンドを入力します。

- 32 ビットオペレーティングシステム :
`msiexec /i Command_Monitor_x86.msi REINSTALL=All REINSTALLMODE=vomus`
- 64 ビットオペレーティングシステム :
`msiexec /i Command_Monitor_X64.msi REINSTALL=All REINSTALLMODE=vomus`

CLI またはサイレントモードでの Dell Command | Monitor のアップグレード

以前のバージョンの Dell Command | Monitor を、システムを再起動することなく、CLI を使用してアップグレードできます。



表 3. アップグレードに使用されるコマンド

操作	コマンド
以前のバージョンからのアップグレード (メジャーアップグレード)	<code>msiexec /i Command_Monitor_<x86 or x64>.msi /qn</code>
再起動なしでのアップグレード	<code>msiexec /i Command_Monitor_<x86 or x64>.msi REBOOT=REALLYSUPPRESS /qn</code>

Linux を実行するシステムでの Dell Command | Monitor のアップグレード

次の方法のいずれかを使用して、Linux を実行するシステムで Dell Command | Monitor をアップグレードできます。

- Ubuntu Desktop オペレーティングシステムを実行するシステムについては、「[Deb パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアップグレード](#)」を参照してください。
- RHEL 7.0 を実行するシステムについては、「[RPM パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアップグレード](#)」を参照してください。
- Ubuntu Core オペレーティングシステムを実行している Dell Edge Gateway システムについては、「[Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor version 9.1 / 9.1.2 のアップグレード](#)」を参照してください。

Deb パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアップグレード

Deb パッケージを使用して Ubuntu Desktop を実行しているシステムで Dell Command | Monitor をアップグレードするには、

1. Dell Command | Monitor をインストールするには、次を実行します。
`dpkg -i command_monitor-linux-<version number>-<build number>.x86_64.deb`
2. Dell Command | Monitor がお使いのシステムにインストールされていることを確認するには、次のコマンドを実行してバージョン番号を確認します。
`dpkg -l | grep command-monitor`

RPM パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアップグレード

RHEL を実行するシステムに対して .rpm パッケージを使用したインストールがサポートされたのは、このバージョンが最初です。.rpm パッケージを使用した RHEL システムのアップグレードは、次のリリースで利用できるようになる予定です。

Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアップグレード

Canonical ストアから Dell Command | Monitor をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Gateway システムにログインします。
デフォルトのユーザー名 / パスワード : admin/admin
2. 次のコマンドを実行します。
`snappy update dcm`




Microsoft Windows を実行するシステムからの Dell Command | Monitor アンインストール

は、Dell Command | Monitor 次の方法のいずれかを使用して、Microsoft Windows を実行するシステムからアンインストールできます。

- [コントロールパネルを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール](#)
- [MSI ファイルを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール](#)
- [CLI またはサイレントモードでの Dell Command | Monitor のアンインストール](#)

コントロールパネルを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール

1. スタート → コントロールパネル と移動します。
2. プログラムの追加と削除 を選択します。
プログラムの追加と削除 画面が表示されます。

 **メモ:** Windows 7、Windows 8、および Windows 8.1 オペレーティングシステムを実行するシステムでは、プログラムと機能 オプションを使用して Dell Command | Monitor をアンインストールします。

3. Dell Command | Monitor をダブルクリックして、アンインストールプロセスを開始します。
4. 画面の指示に従ってアンインストールを完了します。

MSI ファイルを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール

1. MSI ファイルを右クリックして **管理者として実行** をクリックします。
 - 32 ビットのオペレーティングシステムでは、**Command_Monitor_x86.msi** を選択します。
 - 64 ビットのオペレーティングシステムでは、**Command_Monitor_X64.msi** を選択します。
2. Dell Command | Monitor **InstallShield ウィザード** によろそ 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
3. **プログラムメンテナンス** で **削除** を選択し、**次へ** をクリックします。
4. 確認画面で **はい** をクリックします。
5. **InstallShield ウィザードを完了しました** 画面で **完了** をクリックしてアンインストールを完了し、画面を閉じます。

CLI またはサイレントモードでの Dell Command | Monitor のアンインストール

MSI ファイルの使用の有無にかかわらず、サイレントモードで Dell Command | Monitor をアンインストールできます。


 **メモ:** Dell Command | Monitor のインストールとアンインストールを行うことができるのは、管理者特権を持つユーザーのみです。

表 4. アンインストール用のコマンド

操作	コマンド
MSI を使用した Dell Command Monitor の削除	<code>msiexec /x Command_Monitor_<x86 or x64>.msi /qn</code>
アップグレードコードを使用した Dell Command Monitor の削除	64 ビットの Windows オペレーティングシステムの場合は、 <code>msiexec /x {91E79414-DB41-4030-9A13-E133EE30F1D5} /qn</code> と入力します。

Linux を実行するシステムからの Dell Command | Monitor のアンインストール

次の方法のいずれかを使用して、Linux を実行するシステムから Dell Command | Monitor をアンインストールできます。

- Ubuntu Desktop を実行するシステムについては、「[Deb パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール](#)」を参照してください。
- RHEL 7.0 を実行するシステムについては、「[RPM パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール](#)」を参照してください。
- Ubuntu Core 15.04 を実行する Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムについては、「[Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor 9.1/9.1.2 のアンインストール](#)」を参照してください。
- Ubuntu Core 16 を実行する Dell Edge Gateway 3000 シリーズのシステムについては、「[Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor 9.2.1 のアンインストール](#)」を参照してください。

Deb パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール

Dell Command | Monitor および依存パッケージは、Deb パッケージを使用してアンインストールできます。

 **メモ: 依存パッケージをアンインストールする前に、Dell Command | Monitor をアンインストールする必要があります。**

1. Dell Command | Monitor をアンインストールして、設定ファイルと一時ファイルを削除するには、次を実行します。
`dpkg --purge command-monitor`
2. Hapi をアンインストールして、設定ファイルと一時ファイルを削除するには、次を実行します。
`dpkg --purge srvadmin-hapi`
3. OMI をアンインストールして、設定ファイルと一時ファイルを削除するには、次を実行します。
`dpkg --purge omi`
4. Dell Command | Monitor がお使いのシステムからアンインストールされていることを確認するには、次を実行します。
`dpkg -l | grep command-monitor`

Dell Command | Monitor の詳細が表示されなければ、アンインストールは成功です。

RPM パッケージを使用した Dell Command | Monitor のアンインストール

Dell Command | Monitor および依存パッケージは、.rpm パッケージを使用してアンインストールできます。


 **メモ: 依存パッケージをアンインストールする前に、Dell Command | Monitor をアンインストールする必要があります。**

1. Dell Command | Monitor をアンインストールして、設定ファイルと一時ファイルを削除するには、次を実行します。
`rpm -e command_monitor-linux`
2. Hapi をアンインストールして、設定ファイルと一時ファイルを削除するには、次を実行します。
`rpm -e srvadmin-hapi`
3. OMI をアンインストールして、設定ファイルと一時ファイルを削除するには、次を実行します。
`rpm -e omi`
4. Dell Command | Monitor がお使いのシステムからアンインストールされていることを確認するには、次を実行します。
`rpm -qa | grep commad_monitor-linux`

Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムでの Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor バージョン 9.1/9.1.2 のアンインストール

Ubuntu Core 15.04 を実行している Dell Edge Gateway 5000/7000 シリーズのシステムで Dell Command | Monitor をアンインストールするには、次のコマンドを実行します。

```
snappy remove dcm
```

 **メモ:** お使いのシステムからすべてのログおよび一時ファイルを削除するには、次のコマンドを実行します。

```
snappy purge dcm
```

Ubuntu 16 Core を実行している Dell Edge Gateway 3000 シリーズのシステムでの Snap パッケージを使用した Dell Command | Monitor 9.2.1 のアンインストール

Ubuntu 16 を実行している Dell Edge Gateway 3000 シリーズのシステムで Dell Command | Monitor 9.2.1 をアンインストールするには、次のコマンドを実行します。

```
snap remove dcm
```